

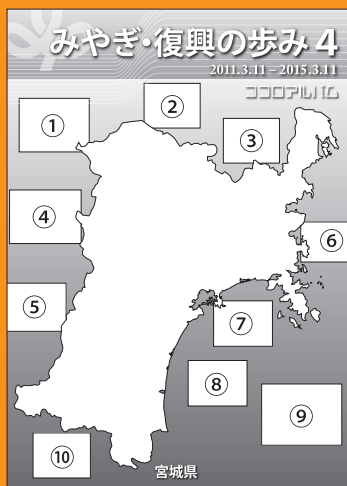
みやぎ・復興の歩み ココロアルバム

4

Contents

はじめに——	p.2
東日本大震災の概況——	p.3
宮城県震災復興計画——	p.5
復興の進捗状況——	p.6
地域の復興状況（気仙沼・本吉エリア）——	p.13
地域の復興状況（石巻エリア）——	p.17
地域の復興状況（仙台沿岸エリア）——	p.21
地域の復興状況（内陸エリア）——	p.25
みやぎの復興の歩み（年表）——	p.27
宮城県への支援状況——	p.29
被災者支援情報——	p.30

この冊子は、東日本大震災から4年が経過した宮城の復興の様子と、復興に向けた地域の取り組み（宮城県復興応援ブログ「ココロプレス」に掲載）を抜粋し、まとめたものです。



【表紙写真】

- ① 女川町運動公園住宅（女川町）
- ② 大島架橋事業「乙姫1号トンネル」貫通（気仙沼市）
- ③ 校舎が復旧した町立七ヶ浜中学校（七ヶ浜町）
- ④ 下増田地区防災集団移転促進事業移転先団地（名取市）
- ⑤ 震災遺構として保存された住宅の基礎（岩沼市）
- ⑥ 一部供用を開始した石巻魚市場（石巻市）
- ⑦ 造成団地から土砂を運ぶベルトコンベヤ（東松島市）
- ⑧ 営業を再開した日帰り温泉「わたり温泉鳥の海」（巨野町）
- ⑨ アーカイブ施設「南三陸ストーリー」（南三陸町）
- ⑩ 首都圏とつながった常磐自動車道（山元町）

【右写真】

中心部のかさ上げ工事が進み、新しいまちづくりが進められている女川町。再建工事が進められていた女川駅が完成し、平成27年3月21日にはJR石巻線が全線開通します。



平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の発生から 4 年が経過しました。

この間、宮城県では国内外からの多くの皆さまのご支援に支えられながら、復興への歩みを進めてまいりました。県内では、各地で復興の槌音が響き、災害公営住宅への入居が進むなど、復興に向けた取り組みが着実に進展しつつあるところであります。

平成 26 年度は、「宮城県震災復興計画」に掲げた「再生期」のスタートの年であり、これまでの復旧・復興の進捗状況を踏まえ、個別の課題に的確に対応していくとともに、復興のスピードアップを図り、県政の最優先課題である一日も早い復興の実現を目指して取り組みを進めてまいりました。

併せて、将来を見据えた抜本的な再構築による「創造的な復興」に向け、仙台空港の民営化や医学部の新設、広域防災拠点の整備など、将来への「種まき」となるような取り組みにも積極的に挑戦してまいりました。

「みやぎ・復興の歩み 4」は、平成 26 年 3 月から 1 年間の県内各地での復興に向けたさまざまな取り組みや被災者の思いなどを取りまとめたものであります。

復旧・復興への道のりは、長く険しいものと考えておりますが、多くの皆さまに被災地の今の姿をご覧いただき、復興の状況をご理解いただきますとともに、引き続き被災地へのご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

宮城県知事 村井嘉浩

